

きりゅう

市議会だより

No.281

令和6年3月定例会

2024年5月1日



ここが聞きたい！

● 一般質問 ② ▶ ⑦

第1回定例会の内容が
まるわかり！

● 定例会概要 ⑦ ▶ ⑨

● 委員会概要 ⑩

桐生市議会は、いちばん身近な頼れる議会を目指して議会機能の充実強化に努めます。

議員の提案

職員の順法意識を改める再教育が必要

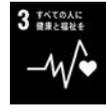


桐生市役所

問 本人から受領印をもらわず課に保管してあった認印を受領簿に押すことは刑法上の文書偽造行為と考えられるのではないかと。根本的な職員の再教育が必要なのでは。

不適切な事務処理を重く受け止める

答 今回の不適切な事務処理に関して大変重く受け止めている。公務員として重要な規範意識を低下させるような職場風土があったとしたら、必ず一掃しなければならぬものと思っている。本市の生活保護行政を生まれ変わらせることが大切なことだと認識しており、信頼回復に向け、職員の再教育も含め、今後の対応をしっかりと行っていきたい。



不適切な「福祉課保管印の使用」

本人から受領印をもらわず課に保管してあった認印を受領簿に押すことは刑法上の文書偽造行為と考えられるのではないかと。根本的な職員の再教育が必要なのでは。

飯島 英規議員
無党派
生活保護業務



議員の提案

リサイクルトナーを使用すべきでは？



プリンターとインクトナー

問 現在、市本庁舎内で使用するプリンターのインクトナーは主に純正メーカー製のリサイクルトナーを使用しているが特に問題はないと聞いている。市内の学校でも費用削減等のためリサイクルトナーを使用すべきと考えるが見解は。

今後使用について検討したい

答 正規品よりも安価なため費用が抑えられる一方、保守面で保証が確保されていなかったことから学校等では導入していなかったが、現在ではリサイクルトナーの使用実績が増えていることやプリンターが故障した場合に販売メーカーが補償することが確認できたことから今後使用について検討していきたい。



学校現場における費用削減

現在、市本庁舎内で使用するプリンターのインクトナーは主に純正メーカー製のリサイクルトナーを使用しているが特に問題はないと聞いている。市内の学校でも費用削減等のためリサイクルトナーを使用すべきと考えるが見解は。

辻 正男議員
そうぞう未来
SDGs



議員の提案

新たな再生可能エネルギーの研究を



地熱発電所のイメージ

問 地熱発電は発電コストが低く、ベースロード電源として期待されながらも、掘削等にリスクがあることから導入が進んでいない。その中で、全国展開する大手スーパージョウが新たに株式会社を起業し、地熱発電所を稼働したが、本市が連携することは可能か。

可能性を探るべく研究したい

答 令和元年度から東京電力リニューアブルパワー株式会社が赤城山地域で可能性調査を行っており、現在調査を見守っている。国ではカーボンニュートラルに向けて再生可能エネルギー活用に取り組んでいるため、提案企業の活動も含め、情報収集や研究を行ってまいりたい。



環境先進都市として調査・研究を

地熱発電は発電コストが低く、ベースロード電源として期待されながらも、掘削等にリスクがあることから導入が進んでいない。その中で、全国展開する大手スーパージョウが新たに株式会社を起業し、地熱発電所を稼働したが、本市が連携することは可能か。

工藤 英人議員
一心会
地熱発電



そのほか…「新里地区・黒保根地区の地域振興」について質問

ヒント ベースロード電源…継続的な稼働が可能で、安定した供給が見込める電源。

議員の提案

人権侵害、違法性の疑いを認めるべき



桐生市役所

問 人権侵害、違法性の疑いについては現時点で言及するのは難しいと考えている。また、市が公表したケースでは、不適切な運用が少なからずあったと認識している。まずは、県から発出された「生活保護の適正実施について」の内容を遵守し、窓口対応や事務処理などの改善に努めている。今後、第三者委員会の検証結果や県の特別監査の指摘を踏まえ、積極的に改善をしてみたい。

答 人権侵害、違法性の疑いについては現時点で言及するのは難しいと考えている。また、市が公表したケースでは、不適切な運用が少なからずあったと認識している。まずは、県から発出された「生活保護の適正実施について」の内容を遵守し、窓口対応や事務処理などの改善に努めている。今後、第三者委員会の検証結果や県の特別監査の指摘を踏まえ、積極的に改善をしてみたい。

問 これまで報道された生活保護に関する事例について、人権侵害や違法性の疑われる、不適切な運用が行われたという認識があるのか、確認したい。

答 人権侵害、違法性の疑いについては現時点で言及するのは難しいと考えている。また、市が公表したケースでは、不適切な運用が少なからずあったと認識している。まずは、県から発出された「生活保護の適正実施について」の内容を遵守し、窓口対応や事務処理などの改善に努めている。今後、第三者委員会の検証結果や県の特別監査の指摘を踏まえ、積極的に改善をしてみたい。

そのほか…「生存権に関わる下水道事業のウォーターPPP導入をやめること」について質問

議員の提案

自家用有償旅客運送、ライドシェア解禁



タクシー

問 ライドシェアは現時点で本市が対象地域になるかは不確定要素が多く判断できない状況。自家用有償旅客運送は、国のガイドライン改正により、地域の法定協議会の承認が得られればタクシーが運行されていない深夜の時間帯も送迎することが可能となった。昨年9月からタクシー事業者等との意見交換も重ねている課題も多くあるが、なるべく早く問題解決できるよう取り組んでいきたい。

答 ライドシェアは現時点で本市が対象地域になるかは不確定要素が多く判断できない状況。自家用有償旅客運送は、国のガイドライン改正により、地域の法定協議会の承認が得られればタクシーが運行されていない深夜の時間帯も送迎することが可能となった。昨年9月からタクシー事業者等との意見交換も重ねている課題も多くあるが、なるべく早く問題解決できるよう取り組んでいきたい。

問 夜間のタクシー平均運行車両数が、コロナ禍前は25台であったものが現在は5台に減少。早急にライドシェアや自家用有償旅客運送を導入していただきたい。なるべく早く解決できるよう取り組む

答 ライドシェアは現時点で本市が対象地域になるかは不確定要素が多く判断できない状況。自家用有償旅客運送は、国のガイドライン改正により、地域の法定協議会の承認が得られればタクシーが運行されていない深夜の時間帯も送迎することが可能となった。昨年9月からタクシー事業者等との意見交換も重ねている課題も多くあるが、なるべく早く問題解決できるよう取り組んでいきたい。

そのほか…「市営住宅の有効活用」について質問

議員の提案

堤防設置について今後の見通しは？



宿之島橋左岸の様子

問 境野町1丁目と菱町1丁目城の岡団地側の桐生川に架かる宿之島橋左岸の菱町側に民家が10戸ほどあるが、その場所には堤防がない。もしもの場合は水没する可能性があるかと理解している。将来的な堤防設置に向け本市として今後どのような取組を行っていくのか。

答 本市は渡良瀬川治水同盟に属しており、例年中央要望において、治水関係事業の予算の拡充と河川・砂防事業の推進を要望している。また、早期着手に向け関係機関と連携を図りながら、機会あるごとに積極的に要望していきたいと考えている。

問 境野町1丁目と菱町1丁目城の岡団地側の桐生川に架かる宿之島橋左岸の菱町側に民家が10戸ほどあるが、その場所には堤防がない。もしもの場合は水没する可能性があるかと理解している。将来的な堤防設置に向け本市として今後どのような取組を行っていくのか。

答 本市は渡良瀬川治水同盟に属しており、例年中央要望において、治水関係事業の予算の拡充と河川・砂防事業の推進を要望している。また、早期着手に向け関係機関と連携を図りながら、機会あるごとに積極的に要望していきたいと考えている。

そのほか…「渡良瀬川、桐生川の河川整備状況」「市の管理施設(学校も含む)樹木の繁茂処理」について質問



渡辺 恒議員
日本共産党議員団
生活保護問題



一般質問

定例会概要



園田 基博議員
一心会
夜間のタクシー



市議会の活動ほか



岡部 純朗議員
そつぞつ未来
堤防未設置箇所



議員の提案

心のサポーターによる心の応急対応を



相談のイメージ

問 厚生労働省の「心のサポーター養成事業」では、メンタルヘルス等への正しい知識を持ち、地域や職場で精神的不調に悩む人に対して、できる範囲で手助けする心のサポーターを令和15年度までに全国で100万人養成することを目指しているが、本市での実施について見解は、アンテナ高く情報収集したい

答 現在、市に情報が下りてきておらず県に確認したところ、国から情報が届き始めているところで、県として手を挙げられる段階ではないとのことだった。本市としては、現在の取組を継続するとともにアンテナを高くして情報を収集し、研究してまいりたい。

そのほか…「[スポーツマンシップ]をまちづくり、人材育成に生かすために」「市民が安心して歩行できる環境づくり」「災害用トイレトレーラー」について質問



丹羽 孝志 議員
公明クラブ
うつ病対策



養成研修の実施について市の見解は

議員の提案

長期避難でも支援を絶やさぬように



避難所生活のイメージ

問 関東地方でも地震が頻発している。万が一、本市が被災するようなことがあれば、首都圏はそれ以上の被害かも知れない。その場合、広域支援を受けざるままでは時間がかかる。市民の避難生活が長期化した場合のシミュレーションも必要だと考えるが、当局の見解は、先進事例を調査研究していきたい

答 避難の長期化を想定した避難生活の支援体制や業務継続は計画しているが、長期避難に特化したシミュレーションは行っていない。今後、他市町村の先進事例なども調査しながら、避難者による避難所自主運営など避難の長期化対策について研究してまいりたい。



歌代 公司 議員
無党派
災害対応



長期避難のシミュレーションは

議員の提案

タイムリーな議会へのフィードバック



議会の様子

問 議会からの要望や提案に対しての動きが不透明である。市政根幹をなす施策の策定と実現に寄与する、より有意義となる議論の在り方、議会への適宜適切なフィードバックについての考えを伺いたい。

答 答弁では誤解や認識の相違を起こさぬよう慎重な言い回しが多くなっているものと考えられるが、研究、検討と答弁した以上はしっかりと取り組まなければならないと認識している。各部署において、議会からの要望・提案は市民の声であるとの認識のもとに受け止めてまいりたい。



石渡 宏明 議員
一心会
議会は市民の声



要望・提案はどうなっているのか

そのほか…「ゆっくりズムのまち桐生」「自治組織の現状と課題」について質問

河原井 始 議員
クラブ 21
少子化対策



8 若年層が経済的に不安定な状況にあることが、少子化に影響を与えてきた。

安定した正規雇用こそ少子化対策

若年層が経済的に不安定な状況にあることが、少子化に影響を与えてきた。

若者雇用問題に真剣に取り組むことが少子化対策に効果があると考える。ある程度の安定した所得という観点では、正規・非正規に違いがある。まずは民間に影響のある市役所から正規雇用の拡大を。

市の正規職員は最大限減らさない

出生率が低下し人口減少が進む中、正規職員の割合を増やすことは重要と認識している。様々な取組を進め、まずは正規職員を最大限減らさないようにしていきたい。また非正規職員に対しても、時給額や育児休業制度の改善、期末・勤奨手当の支給等処遇改善を行っている。

議員の提案

市役所から正規雇用の拡大を



市役所1階

そのほか…「消費者行政」「救急医療の逼迫」について質問

久保田 裕一 議員
そうぞう未来
多様な選択肢



4 質の高い教育をみんなに

統廃合ありきではない議論へ

市立小中学校の適正規模・適正配置の議論において、黒保根学園のような義務教育学校や既存の小学校と中学校を組み合わせ一貫教育を行う施設分散型の小中一貫校なども選択肢の一つと考えるが、地域住民の意見を反映した学校の在り方について教育委員会の見解は。

意見を出しやすい環境づくりに努める

学校規模等の適正化は行政のみで進めるのではなく保護者、地域住民等で構成する検討委員会において、小中学校の現状や課題等を共有しながら協議を進める必要があると考えている。また委員会運営については委員が自由に意見を出せるような環境づくりに努めたい。

議員の提案

小中学校の在り方に住民意見の反映を



授業風景

そのほか…「思いやりの設備『ユニバーサルシート』の設置拡大」について質問

関口 直久 議員
日本共産党議員団
生活保護行政



3 すべての人に健康と福祉を

監査での具体的な指摘は

国、県からの監査による具体的事例はどのようなものがあったか。また、今回の生活保護費支給などの問題について監査では発見できなかったのか。

特別監査で随時指摘を

国の監査は5年間行われていない。県の監査は毎年実施され、過去5年間で「口座支給を増やすこと」「介護保険料の代理納付を一括認定から納期ごとの認定にすること」「コロナ禍を踏まえつつも、家庭訪問で生活状況確認を適切に実施すること」等の指摘を受け、是正改善を行った。現在は、県の特別監査が入り、結果はまだ出ていない。直すべき事項があれば指摘を受けるものと考えている。

議員の提案

国、県の監査の在り方は？



桐生市役所

そのほか…「旧川内北小の活用とみやま園移転」について質問

被災地派遣での経験・情報を生かして



近藤 芽衣 議員
そのごう未来
経験は財産



貴重な体験をフィードバックして

問 能登半島への被災地派遣で得た職員の貴重な体験と情報を記憶が新しいうちに早急にまとめあげ、防災対策等にフィードバックできないか。

極めて重要であると認識している

答 将来、本市が大きな災害に襲われた時、支援を受け入れる側としての災害対応が必要となる。その際、外部からの支援を最大限に有効活用するためには、事前に受援体制を整えておくことがいかに重要であることかを今回の被災地派遣を通して考えさせられた。この経験を既存の地域防災計画、業務継続計画等にフィードバックしていくことが極めて重要であると認識を新たにしている。



能登半島への被災地派遣の様子

予算特別委員会 開催

3月定例会では、令和6年度桐生市一般会計予算、6事業の特別会計予算、水道事業会計予算、下水道事業会計予算及び農業集落排水事業会計予算について審議を行い、それぞれ可決しました。

同予算を採決するにあたっては、予算特別委員会（正副議長を除く委員20人で構成）を設置し、2月27日（火）～29日（木）の3日間にわたり慎重に審査を行いました。



令和6年度各会計予算規模

- 一般会計予算額 499億7,000万円 (前年度比:9.3%増)
- 特別会計予算額 294億6,794万8千円 (前年度比:0.9%減)
- 企業会計予算額 92億3,448万2千円 (前年度比5.7%増)

本会議

請願審査

請願6件の審査を行った結果、1件が不採択、5件が閉会中の継続審査となりました。

◎不採択となった請願

付託委員会	受理番号	件名
教育民生委員会	第1号	学校給食費無料化を求める請願

◎継続審査となった請願

付託委員会	受理番号	件名
総務委員会	第4号	「健康保険証の廃止をしないよう求める意見書」を政府に送付することを求める請願
	第6号	日本政府に核兵器禁止条約の批准・署名を求める意見書採択の請願
	第7号	「イスラエル政府に対して、直ちに戦闘をやめるよう要請すると同時に、UNRWAへの資金拠出の再開を求める意見書」採択の請願
教育民生委員会	第2号	健康保険証をマイナンバーカードに一体化させ保険証を廃止する事の中止を求める請願
	第8号	生活保護行政の改善を求める請願



会 期 2月15日～3月19日(34日間)

市長提出議案 45件 ※新年度予算10件、補正予算7件を含む

人事案件

市議会は、次の人事案件 5 件に同意または異議ない旨回答することに決定しました。

- ◇教育委員会教育長 小林 一弘氏(再任)
- ◇教育委員会委員 山野 玲子氏(再任)
- ◇人権擁護委員候補者 田中 洋子氏(再任)
- ◇人権擁護委員候補者 堀 秀航氏(再任)
- ◇人権擁護委員候補者 福田 享氏(新任)

3月定例会

3月の定例会は、2月15日から3月19日までの34日間開かれ、市長提出議案45件、請願6件の審議のほか、15人の議員が一般質問を行いました。



詳細はこちら

陳情審査

令和6年2月20日開催の経済建設委員協議会において陳情1件の審査を行い、その結果、不採択となりました。

◎不採択となった陳情

付託委員会	受理番号	件名
経済建設委員会	第2号	最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める陳情

賛否の分かれた議案

賛否の公表

○：賛成 ×：反対 △：退席 -：除斥 欠：欠席

議案番号・議案	議員氏名															結果							
	小島強	石渡宏明	飯島英規	歌代公司	渡辺恒久	関口直久	工藤英人	北川基博	久保田裕一	近藤芽衣	田島忠一	丹羽孝志	山之内肇	人見武男	辻正男		新井達夫	岡部純朗	福島賢一	佐藤光好	河原井始	周藤雅彦	
議案第5号	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第6号	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第8号	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第21号	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第30号	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第32号	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第33号	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第34号	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第36号	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第37号	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第38号	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※議長のため採決に加わらず

●全員賛成で可決した議案



	議案番号	議 案 名	結 果
市 長 提 出	報告第 1 号	専決処分(令和5年度桐生市一般会計補正予算(第9号))の承認を求めるについて	承 認
	議案第 1 号	tsukurun KIRYUの設置及び管理に関する条例案	原案可決
	議案第 2 号	桐生市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例案	
	議案第 3 号	桐生市手数料条例の一部を改正する条例案	
	議案第 4 号	桐生市消防団条例の一部を改正する条例案	
	議案第 7 号	桐生市重伝建地区公開活用施設の設置及び管理に関する条例案	
	議案第 9 号	桐生市小口資金融資促進条例の一部を改正する条例案	
	議案第10号	桐生市空き家等の適正管理及び利活用の促進に関する条例の一部を改正する条例案	
	議案第11号	生活衛生等関係行政の機能強化のための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例案	
	議案第12号	市道路線の廃止及び認定について	
	議案第13号	財産の無償譲渡(黒保根地区ブロードバンド設備)について	
	議案第14号	桐生市犯罪被害者等支援条例案	
	議案第15号	桐生市立公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案	
	議案第16号	桐生市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	
	議案第17号	桐生市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	
	議案第18号	桐生市介護保険条例の一部を改正する条例案	
	議案第19号	桐生市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例案	
	議案第20号	桐生市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例案	
	議案第22号	桐生市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	
	議案第23号	第3期桐生市教育大綱の策定について	
	議案第24号	令和5年度桐生市一般会計補正予算(第10号)	
	議案第25号	令和5年度桐生市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	
	議案第26号	令和5年度桐生市新里温水プール事業特別会計補正予算(第2号)	
	議案第27号	令和5年度桐生市発電事業特別会計補正予算(第1号)	
	議案第28号	令和5年度桐生市水道事業会計補正予算(第1号)	
	議案第29号	令和5年度桐生市下水道事業会計補正予算(第2号)	
	議案第31号	令和6年度桐生市学校給食共同調理場事業特別会計予算	
	議案第35号	令和6年度桐生市発電事業特別会計予算	
	議案第39号	令和6年度桐生市農業集落排水事業会計予算	
	議案第40号	教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	同 意
	議案第41号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	異議ない旨 回答すること に決定
	諮問第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	
	諮問第 2 号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	
	諮問第 3 号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	

各常任委員会

慎重に審査
しました！

各常任委員会で審査した主な議案及び
主な質疑答弁をお知らせします。

2/19

総務委員会

議案第5号 第2期桐生市まち・ひと・しごと創生
総合戦略の変更について

概要 「第2期桐生市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について、「桐生市第六次総合計画後期基本計画」の策定に合わせ見直しするための変更を行います。

Q 2022年の桐生市の合計特殊出生率が0.95であったことを受け、今桐生市には何が必要と考えるか。

A 若い世代が市外へ転出し、戻ってきていないだけで大きな原因と考えるため、魅力あるまちづくりで桐生市に引っ越してきていただくとともに、できる限り市外に転出せず、桐生に留まっただけのような施策も必要と考える。



「第六次総合計画」と
「まち・ひと・しごと創生総合戦略」

2/21

教育民生委員会

議案第14号 桐生市犯罪被害者等支援条例案

概要 犯罪被害者等の支援に関し、犯罪被害者等に対する支援を総合的に推進することで、犯罪被害者等が受けた被害の早期回復及び権利利益の保護を図るとともに、市民が安心して暮らすことができる地域社会の実現に寄与することを目的に、条例を制定します。

Q 職員体制はどのようになるか。

A 地域づくり課の女性活躍・多文化共生担当が基本窓口となるが、内容によっては、福祉課、建築住宅課など、さまざまな課で対応する。



相談のイメージ

2/20

経済建設委員会

議案第7号 桐生市重伝建地区公開活用施設の設置及び管理に関する条例案

概要 桐生市桐生新町伝統的建造物群保存地区内に所在する伝統的建築物等の保存及び活用を図り、地域住民の文化的向上に役立て、にぎわいや交流の創出及び広く魅力発信をすることを目的に、拠点施設を設置するに当たり条例を制定します。

Q 本施設に設置する展示物の内容は。

A 重伝建地区及び本施設の紹介、旧眞尾家での暮らしの様子の説明、家相図等を展示する予定である。また、年に数回、企画展も予定している。



桐生市重伝建地区公開活用施設



モニター会議に出席して
くださった皆様

議会モニター会議 開催

令和5年度は高校生を含む11人に議会モニターをお引き受けいただきました。令和6年3月6日(水)には、議会モニター会議が開催され、モニター4人と正副議長及び議会改革調査特別委員が出席しました。会議では、ホームページ、SNS、市議会だより、議会報告会・意見交換会などについて様々な意見交換がなされました。

モニターからいただく「市民目線」のご意見は、より良い桐生市議会の実現のため議会運営に反映させていきたいと思っております。

会議の様子



次回定例会の開催予定は…

5月31日(金)からです。

市議会だよりは、紙面の都合で発言の一部(要旨)を掲載しています。詳しくは、図書館で会議録をご覧ください。

なお、会議録は桐生市ホームページからでもご覧いただけます。

行って きました

行政 視察

桐生市議会では、他の自治体で取り組まれている先進事例について調査・研究し、今後の市政に反映させるため行政視察を行っています。また、その成果を議会基本条例に基づき、市長に提言しています。今回は、3特別委員会についてご紹介します。



詳しくは、桐生市ホームページに視察報告書を公開しておりますのでご覧ください。

詳細はこちら

公共施設のあり方等調査特別委員会

期 日 令和6年1月17日～18日

視察項目

- 図書館機能を合わせた文化複合施設「大和市文化創造拠点シリウス」について《神奈川県大和市》
- 公共施設等総合管理計画について《北海道石狩市》



視察の様子（石狩市）

議会改革調査特別委員会

期 日 令和6年1月17日～18日

視察項目

- 議会報告会・意見交換会について《東京都品川区》
- ①若年層との意見交換について
- ②若年層に特化した議会モニター制度について《大分県大分市》



視察の様子（大分市）

水質調査特別委員会

期 日 令和6年1月24日～25日

視察項目

- 村野浄水場について《大阪広域水道企業団》
- 蹴上浄水場について《京都府京都市》



視察の様子（村野浄水場）

第33回

議会報告会・意見交換会

令和6年第1回定例会の報告会と意見交換会を下記のとおり行います。

申し込みなどはございませんので、直接会場へお越しください。

多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。

日時 令和6年5月22日(水)
午後6時00分～午後7時10分(予定)

場所 中央公民館 403研修室

意見交換会テーマ

「地域の現状と課題について」



↑
詳細はこちら

経済建設委員会



令和6年3月26日(火)に経済建設委員会と桐生商工会議所建設部会との意見交換が行われました。

- ①新市庁舎建設の進捗状況と今後の工程・見学会の開催について
- ②旧昭和小、旧西中の跡利用方法決定の経緯・趣旨について
- ③桐生八木節まつり会場内のトイレの整備について

テーマ

桐生商工会議所と意見交換会

今月の表紙

in 新里中学校

「出前講座」実施

令和6年2月22日(木)、新里中学校の1年生(135人)を対象に出前講座が行われました。

講師として、正副議長、議会運営委員会正副委員長及び議会改革調査特別委員会正副委員長が出席しました。

まず、議会の仕組みについて説明した後、4クラスに分かれて議員に対する質疑応答、意見交換が行われました。



「きもの議会」開催

「桐生市の誇りである繊維産業を応援する条例」の主旨に基づき、2月16日の本会議において、議員及び執行部は、着物を着て本会議に出席しました。

「きもの議会」の開催は、今年で6回目となります。

詳細はこちら→



二次元コードの読み取り方

1 スマホのカメラ、またはアプリを起動する。



2 スマホを二次元コードにかざす。



3 表示された読み取り結果をタップする



ごあいさつ



人見 武男 議長



山之内 肇 副議長

平素は議会活動に対しまして多大なるご理解と、ご協力を頂いておりますことに、心より敬意と感謝を申し上げます。

第1回定例会は、一般議案のほか、令和6年度予算を審議いたしました。正副議長を除く委員20名で構成した予算特別委員会を開催し、各委員が持ち時間の中で、様々な質疑をし、可決されました。

さて、仮議場で開催する本会議もあと約1年となりました。皆様には設備の状況等でご不便をおかけすることもございますが、変わらぬご理解とご協力賜り、誠に感謝申し上げます。

今後も市政のさらなる発展のため、議員一丸となって取り組んでまいりたいと思いますので、今後ともご支援をよろしくお願い申し上げます。

桐生市議会

検索

<https://www.city.kiryu.lg.jp/shigikai/>

■発行/桐生市議会 〒376-8501 群馬県桐生市織姫町1-1 (0277)46-1111

■編集/桐生市議会事務局
■印刷/太陽印刷工業株式会社



LINE (ライン)



Facebook (フェイスブック)



YouTube (ユーチューブ)



X (旧ツイッター)